ものを保護しようとするに やうに低料にしたのは一に やうに低料にしたのは一に

数毎に五厘と定め

には除り必要がないから省 種々なる制約があるが一般 この外第三種郵便物には

社會一般の概念で書籍と

返についたとる出来ないでは、 返については、 ののいでは、 ののは、 のは、 でのは、 のは、 でのは、 でのは

る又装にい記純ご特印有にもは書充。帳なとに刷し對

「業務用書類)之のものものが、郵便切手、收入印紙の類

のもの、薬書形の挨拶駅で折叠、紙の類が、郵便切手、牧入印

者が酒に関して差出さるゝお業務に関して差出さるゝ

は組規に依り相當

○瓦又は其の端敷毎に四分と定めて低料取扱をなすの であるが之は書籍、印刷物 業務用書類、寫真、書、書

文化りそれる新聞雑なとして發行される新聞雑なとして發行される新聞雑な

てゐても、其の實一商家の 宣傳や廣告の為め發行する。 られないのであつて、之等 られないのであつて、之等 られないのであつて、之等 られないのであつて、之等 を郵政局の幾日へ差出され を判斷するのは郵政局では、 を判断するのは郵政局では を判断するのは郵政局では を判断するのは郵政局では を判断するのは郵政局では を判断するのは郵政局では を判断するのは郵政局では を判断であつても、認

前述の如く第三種郵便物 前述の如く第三種郵便物

(印刷物) 印刷せられたものム中には第三種の定期刊行物もあり、第四種の事籍もあり尚集書に印刷せられたものがあることとなるが、しかし之等のものは弦と、なるが、しかし之等のものは弦を高い、となるの別物は印刷した文書、圖、書又は之に連ずべまりのではない。第

第四種郵便物

573

【石家莊廿八日發國通】本 年夏頃から石家莊を中心と して敵第八路軍のスバイ網 がとみに活潑に動き出した がとみに活潑に動き出した がたみに活潑に動き出した 市内体門街の某旅館に潜伏 中の不審な一支那人を發見 中の不審な一支那人を發見 中の不審な一支那人を發見 中の不審な一支那人を發見 中の不審な一支那人を發見

を持出した。 を持出した。 を持出した。 を表情には変別には変別には、 を表情には変別には、 を表情には、 を変別には、 を変別には、 を変別には、 を変別には、 を変別して、 を変別し、 を変別し、 を変別し、 を変別し、 を変別し、 を変別し、 を変別し、

題は廿八日政府の懇望せ「東京國通」専任閣僚補充

入閣解退の回答があつる町田民政黨總裁より

設することになつた、特に 次、政府は時局擔當の決意 決、政府は時局擔當の決意

文表を受けるものと期 で連常議會に於ても充 で本来について充分陽意な で本来について充分陽意な

會々長張觀山なる者を中心 行商人等を手先とする大掛 りなスパイ網が組織されて あることが判別したので張 配山をはじめとしこの程ま でに引續き一味十數名全部

南寧東方要衝に

が龍(南寧東北十 ヤのわが新鋭大部 ヤのわが新鋭大部 は十六日

大士 キロ)におい てそれ ちにこれを撃退しなほも難 ちにこれを撃退しなほも難 路を突破して七焼(南寧東 が出五キロ)に迫り同地點

敵を掃蕩

を贈消した を贈消した 地域いて崇陽東南七キロの 一を開発を関いて崇陽東南七キロの 一を開始に襲の奇襲を加へて 一を開始に襲る南第による 一部隊は世 一半の中保附近まで追撃し で止めを刺した で止めを刺した で止めを刺した で止めを刺した で止めを刺した で止めを刺した では世の人後撃 して、 は世四日咸撃 して、 は世四日成撃 して、 は世四日成撃 して、 は世四日成撃 は世四日成撃

景陽・咸寧の

残

芬兵叉また衝突

ド軍各司令部は廿八日、國境際

のソ聯軍に對し國境のフインランド軍から砲撃、又は挑戦勝、フインランド關係は、 然に悪化の形勢を示してゐるが

べしとの命令を發した

死警備軍に命令

即ち十四日宣撫從軍より 電機官を軍醫部に收容介 で要がたが露班するや であるとして自殺 をもつて從符を感じ拳銃 であるとして自殺 をものであるとして自殺

土谷俊一氏(東京火災)

とた、これに對しソ聯軍も應戰し猛烈な機関のでフインランド軍はソ聯側に砲火を浴びかのでフインランド軍はソ聯側に砲火を浴びがあるが越境ソ聯軍に緩砲し來つたものだが第一

の 競砲火をもつてフインランド軍を芬園領内に撃退した模 で来りソ聯領内五百ヤードの地點に百辺以上の心弾が落下 一の事件はレニングラードに近いカレリア地方に起つたも では、カールのでは カールのでは、カールのでは カールのでは、カー

いて新たな國境兵衝突事件が起つだと強表しセランド關係緊迫の折柄、廿八日モスクワ

廿八日モスルワ

同君は愛婆縣人 去る八月 茂変し將來を赐目されてゐ たが遂に躬をもつてその責 に任じたものでその最初は 宣撫官の總鑑として、また 新東亜建設の尊い人柱とし て感激の的となつてゐる、

命には別條はな

發

【モスクワ廿八日愛國通】ソ聯、フイン

機だが兩軍の損害は一切破表され

兩專任

厚鐵生道

田氏入閣受諾

に附議樞密院に御諸詢奏請 の手續をとるのを初め明年 度豫算案の大蔵査定も來月 上旬には閣議決定に漕ぎつ ける筈である【寫眞は永田 方、即氏(上)と秋田清氏】

一、國境事件に関するフィンランド側の説明はこれを拒否する で拒否する であたにフィンランド軍

廢棄を通牒

十七日フインランド政府の では、一年では、一年では、1000年のでは、1

の撤廢案を來月一日の閣議

待して居りまづ第一着手

明田總裁入閣の力を致す旨がの力を致す旨が

他居り、層

を受諾した永田秀次郎氏も相を訪問、厚相就任受諸の相を訪問、厚相就任受諸の相を訪問、厚相就任受諸の

挑發的行動あれば

日九十二月一十

軍麾下

新京日日新聞社 を行人 十 河 榮 忠 を行人 十 河 榮 忠 を の人 和 遊 宗 を の人 和 遊 宗 全古 紅雅

tini 二一十一 円門 在 元五 十十 法 法线門

社会式排業工產特洲滿、大奉

任式を急襲 偽咸寧縣長就 側は所屬大隊長を

高成寧縣長後下で。 一十五キロ胡家海において 一十五キロ胡家海において 一十五キロ胡家海において 一十五キロ胡家海において

由島田部隊高野隊は珠衛閣(杭州廿八日發國通)十八

◆松井正維氏(同)同 ◆中川久吉氏(東洋紡績) →森川昇二氏(東洋紡績) 一部人)同 一部人)同 一部人)同 一条共田武氏(奉天市場支配 人)同 一人)同 一人)同 一人)同

部長の精子を少くも二つま で、 が、 旅みの苦境に紹ってある が、 旅科保屋齢等は行政院 が、 旅科保屋齢等は行政院 が、 旅科保屋齢等は行政院 が、 旅科保屋齢等は行政院 である

中共より蔣へ

外務省情報部長はサ八日午別の観察旅行を総へた須磨別の観察旅行を総へた須磨別をおよび満 拳手 銃褶

を確認、同夜任地に向った で確認、同夜任地に向った 一次日夕刻長崎天港の上海丸 一次日夕刻長崎天港の上海丸 で確認、同夜任地に向った 一次日夕刻長崎天港の上海丸 では、同夜任地に向った 後三時廿五分東京鰥荒歸還

を撃退し師金澤退

は今や内部崩壊の危機に直してゐると言はれ重慶政府 を痛感

宣無官 (二七) は前途有望な宣信 (二七) は前途有望な宣信 (二七) は前途有望な宣撫でして日夜精動中のと振官として日夜精動中のと Y 事 往

K

て居ります 御待ら申し いますやう 立寄り下さ 御試食に御 の御外出に 御家族連れ は是非一度

撰擇一流の調 愈々開店致し に添ふ事と確 標方の御期待 理は必ず御客 ました材料の

▲木村悦哉氏(會社員)同 ▲接橋長治氏(同)同 ▲蔣田仙太郎氏(會社員)同

阿部茂氏(農業)大都ホ **濱順氏(油化工業重役)**

待望の初音も

村清治氏(滿鐵社員)

信致します

内閣補強は成つたらしいがあったか 重慶行政院の紛糾と來で その日く

英政府、勅令公布

章捕に闘する大統領令を公 行為に對抗する報復措置な りとしその正常性を説明す るとともに中立國の正常な る権益擁護には考慮を拂ふ も時頭則してゐる、法令骨子 左の通り

一、 敵國海池に陸場げを したる場合はこれを拿捕 したる場合はこれを拿捕 したる場合はこれを拿捕 したる場合はこれを拿捕

地を出帆したるドイツ人所有 に難合國海港に陸場ける に対したるドイツ國 ではまた一九三九年十 ではまた一九三九年十

馬原

れ云な

書類は業務用書類として駆 特定の人に對する通信文の 情、戶籍騰本、履歷書等で ある。寫真、書、書、間は 局額其の他特殊な裝飾を加 へないものに限つて第四種 として認めてある。しかし

果してそれで済むのか、 して家の前の雪は槍

英國の最善の考慮は、賠

新京一のすまり

電話③五六

數は一萬三千八百十二名一昨年度特別懲戒中の檢學

· 股部部級原餘徵表 → 安上洲縣達夫(岡山縣兒)

の戦死者 服部部隊名譽

心を示唆して居る様なも のだ離人は家畜の放置に 電電に空幅の協力をして を密局へ報告しその はい、防犯の要は一ツ を密にコッ

調合肥料工場を

オロチョン族一行

ロで雪二て関見三 チ室の十なく學日

生野長官、鈴木委員長他系 9第二回科學審議委員會を 一月二十九日午後一時半主

了することゝなつてゐる。 置に關し審議を遂げ、終つ

本天橋立町葬祭場において本天橋立町葬祭場において本天橋立町葬祭場は十二月二日

になった

一二浦 多事官 就任以 東上中であった駐滿日本大 東上中であった駐滿日本大 を住する かりで が任する

全滿各地に設置

(日 曜

本海軍武官府へ十一月中一待協會海軍へ就金品新京本書三

街の討匪行、

市民の協力要望

走の犯罪季節

目衛手段怠るな

强化する防犯陣と

来聯合會第一叫 綿聯 平敬會した ・ 東德七年後事業計畫案、康德七年度 ・ 東德七年度事業計畫案、康德七年度 ・ 東徳七年度事業計畫案、康徳七年度 ・ 東徳七年度事業計畫案、康徳七年度

大豆收荷

の應急措置

許可級)

ハ中の岩

三、二十一日年前十一時半年に於て玉、郭合遠距残間本計伐隊金子部隊山中隊緩接隊長山堡東方山中隊緩接隊長山堡東方山中隊

新洲經濟の動脈大豆の出廻りが最近頓に停止線を彷徨りが最近頓に停止線を彷徨には大豆の山がどつしりと積まれてゐる、點も入もやがて大欠伸をする様になるかも知れぬとあつて瀬洲經濟の動脈硬化は必至た!と 時局の線 取引きに、 東であつたのが、事管制 東であつたのが、事管制 東であつたのが、事管制 東であつたのが、事管制 東であつたのが、事管制 東であつたのが、事管制

百車程度といふ激減ぶ来た現在でも八十車か

制を決定した、これで で取敢へデ小口援ひぬ で取敢へデ小口援ひぬ

る根本的解決の要望が漸っる。これに野

扱ひを盛んに利用して遠距

を一段强化する

公園スケ

夜間開場見合せ

ス問題については軍人會館が懸案の女給の出張サービ

ス 月一日を期して實施すること」なり、從來一月中旬 と」なつた、尚これ等役員 と」なつた、尚これ等役員

長の十三年となる筈、拂込 は年末へに試態を考慮し分 ・ 哲本の ・ 大五百萬圓は十二月中旬微 ・ 大五百萬圓は十二月中旬微 ・ 大五百萬圓は来年 一月上旬に繰越されること とならう、而して今回決定 の満洲園債は我が起債市場

て永振したが、明三十日æ 十一月三日現地○○病院に

前線に活躍中、膓チフス一臨時救護班看護婦とし

なり遺骨は二十九日午後十 慰靈祭に合確されることと

一時三分新京驛を通過す

錦丘高女學藝會

五千萬圓發行

使慰靈祭務、新潟

シ團代表者で決定

科學審議會

第二回委員會開催

後一時から第三回學塾會を 來る十二月二日の土曜日午市内錦ヶ丘高等女學校では

項、研究及び調査

局長二日祉葬

故中村滿日編輯

北安計匪戰果 京市日本橋區大傳馬町) 京市日本橋區大傳馬町) 京市日本橋區大傳馬町) 京市日本橋區大傳馬町) 工学局鈴木添養(東

朝陽山々中(姜胆山塞) を焼却す(イ)増田隆、 左の諸部隊は山家多數

しがついたといふわけであ 動脈硬化も一應解消の見透 動脈硬化も一應解消の見透

滿洲國公債



悪運盡きた半島生れ捕る

無当に行く時石鹸を忘れて いるといるを会さんが いてあたのを会さんが いておいてあたのを会さんが 務員募集

を股に

寸衛募集

高等小學校卒業以上の學力を有して希望の方は履歴書に寫眞、身體強壯なる日本内地入男子にした。本十二月二日迄に庶務係へ申込添へ十二月二日迄に庶務係へ申込橋成度

新京交通株式會社

ニングお誂奉仕會

章②2811-36-37

純毛 A130,00 B150,00 C180,00



ダ

讓自動車

東 用 車 カールツモビルニ順車 オールツモビルニ順車 アイト ドニ 順一車 代理店小山酒、店が京朝日通り七五年、一大大夕ーフオードー輛を下宮島町九年、一輛を下宮島町九年、一輛を下宮島町九十一輛の一下スターフオードー輛の一手、大夕一フオード・セダン 一輛

係員員

集外事金務務

會社 日清與信所新京文所 株式日清與信所新京文所 株式日清與信所新京文所 株式日清與信所新京文所 五四二〇

ら御勘定を現金にて頂戴致す事に決定仕候間不悪合所屬店の申合せに依り來る十二月一日唯方樣に 御許し下被是までご同様御引立の程御願申上候 らせられ何より御目出度存上奉候陳者今度下記組 恭啓時下酷寒の折柄四方の皆々樣益々御安泰に涉

三十八日午後三時頃富士町三ノ二〇大饗旅館止宿中の 資金吉俊(四一)さんが入 ッナに入れて置いた十個札 ッナに入れて置いた十個札 策的製造事業への進出が排 化をも兼ね同社の簡易な國 成績如何では將來配給合理 滿人板場溢む

▲七・三〇根階指導「淅洲 関初の歌」(本大) ▲七・ 関初の歌」(本大) ▲七・ 関初の歌」(本大) ▲七・ (本天) ▲七・ (本天) ▲七・ (本天) ▲七・

みる肥料は 対の 農村には

增產个日滿商事進出

たる困難は伴はず既に同

法 員會總務等四公 後 り目下人民總服 り目下人民總服 に しまま云

新法制定を考慮中

を有子としてこれを基礎条 出の諸特権を活興する限目 上の諸特権を活興する配會生活 上の諸特権を活興する配會生活

選を供給し更に現在不足に情と を供給し更に現在不足に情と を供給し更に現在不足に情と を供給し更に現在不足に情と を供給し更に現在不足に情と を供給し更に現在不足に情と を供給し更に現在不足に情と

十、女子事務員 三名 一、女子事務員 三名 一、女子事務員 三名 一、女子事務員 三名

料理店組

▲ 安大地方警察學校生 同年前八時三十分率天へ 日午前八時卅五分率天へ 一年前八時卅五分率天へ 一年三十分率天へ

團體往

來廿九日

900字晚6放送





に、勇は、膾のやうに られた芹澤を横にして違 して合掌した。

商况

近

銀座等李

新京李

\$ 05 9 % 9.2

10,2

聞 職えるやうな芹澤の苦鳴が聞えて、跳れる音、物の 倒れる響きと疊を踏み抜き さうな跫音と、氣合と、人 と人とのぶグつかる音と響 と大とのボグつかる音と響 とか聞えて、すぐまた、 もとの靜寂が取り戻された かずかに、ボンーーと、 かずかに、ボンーーと、 かずかに、ボンーーと、 た深難る(四)・ また一人が、暗い中かまた一人が、暗い中かまた一人が、暗い中か 暫らくは 小菜 が小菜 して、小菜が、出て行つた の細 連分で、戸のきしる音が める かっ葉は、魂も、身に落は ひき ているるらしかつた。 一ているるらしかつた。 響らく、ちつと耳を立に、響らく、ちつと耳を立 るた。 端に、暗い中で、餃刀、低く鋭い酸で云つたが、その中の指揮者だ てゐる部屋の前 | つ伏して上人、五人。 | な女の上 闇を占 館へ戻 じ還の手拔 めし た。の細かさで顫えてゐる。 突つ立つたまゝ握りしめて ある拳が、限に見えぬほど されて二つの部屋が一緒に光りのうちに曝ごれた。 質ッ先に立つてゐる勇は 石のやうに冷やかになつて さら云つて、顔をよせる こうな大きいのを肩でして、 首別は?」 対の部屋は、平山が。 関の上で體を海老のやうに 関の上で體を海老のやうに 大と血を流してゐるのだつ た。 所甲斐なり 勝甲斐なり りと、死の苦悶を爪跡に残りと、死の苦悶を爪跡に残 ある拳が、眼に見えぬほど 突つ立つたまゝ握りしめてひき締めたやうに硬ばつて 顔の筋といふ筋は、強く 公債株式 は 現物賣買 豆土滿同鐘滿新大五 ▲ 商帝日 義 設開院分 成大辛安.未 조 * 호텔 2 | 기즈 ⁻ 코 | ●診療開始 片。 ·診療時間 場場 1110 齒● 7,00 6,50 12,00 6,50 7,20 1迄 四十錠 馬ュ寶 部部 道大會 12 漢則場 所 新 道 なりすし、卷すし、 科• でん、 **第つて來大銀平 12,00 3,11 6.11** 28日より50日迄 階下50セン 模範 工女の殺人 一日より 女 彌 次 喜 多 エラクラス 整 繪 卷 江戸の子大繁昌 獨身宿舍內(產業番裏) **永週**一日より 至午後八時 南湖診療所・ ダイヤ街電③五九〇九 十一月三十日 TE. 6,56 6,56 5,11 10.3 10.3 2 5 7 7 7 7 高都李 11,00 2,53 11,13 3,14 12,27 4,19 つみ日記11,30 3,15 5,05 7,55 6 (\$\frac{12}{12},45 \) 3,20 6,2) \(\frac{9}{10},5\) 1、20 5、13 料金一圓 映書社會議座。 祖國の花骸 階下八十五錢 世界はごうたろか ノ鍵る得を兒良優 の化消 し下さい 5 ま





業經濟部門に於ける統制强化に對應し中央地方の有機的聯絡の緊需化を中心に種々檢討が重ねられる事となつてゐるが、各部次長、蓬業、經濟兩部大臣、各司長,總務廳各處長、十八省次長集合の上開催「蘆業、經濟統制に關する件」を議題

今回の

| 仮な連絡を保持すべく努力されてゐる、省次長打合會の實際上の運用に關しては第一回打合會の經驗に微して中央地方の真の一體| 例ので適切なる處置とされてゐる、從つて今回の打合會には省次長のほか關係科長も出席するはずであつて、實務上にも極めて密りとせず、官民一途の政策遂行を期する上において地方省政當局の密接なる協力によつて施政の萬全を期せんとする主旨においてへの滲透を企圖するものであるだけにその成果如何は最も注目せられる處であり、單に關係特殊會社の實際的業務遂行を以て足れ合會は主として目下の重要經濟諸政策たとへば特産專管制度、米穀統制政策等の如き地方民の利害に直接關聯する重要政策の地方

板材

椽甲

氏衆の利害を洞察

は新しい洋服をつくらぬこれば、標語などは抽象的で をとことだ▲この個人生活 の全體的に如實に理解させた。 を登置生活しる、自己の生活 の全體的に如實に理解させた。 を登置生活との相關を係を とをでも十分の効果である。 がる筈だし、また物笑ひに なるやうな標語などは抽象的で ないだらう。

社会人の自動を は 図家社会を第一の要得しるのだ▲それ故一般に標語るのだ▲それ故一般に標語しい。 は 図家社会の全體目的と社会の生活態度や様式とのはならぬし、ことになるべきなるであることを要した。 はならぬし、ことになるべならば「宴會は質素に」でもよいだらう、「大酒を飲むな」「馬鹿遊びはまざう」でもよいだらう、「大酒を飲むな」「馬鹿遊びはまざう」といっ消費者はその消費者はその消費者はその消費者はその消費者はその消費者はその消費者はその消費者はその消費者はその消費者はその消費者はその消費者はその消費を上される。

拒否か

の英國側回答

「ロシドン廿八日幾國通」 重光駐英大使が廿七日提出 重光駐英大使が廿七日提出 世るイギリスの獨貨拿捕指 置に關する日本政府の强硬 うと見てゐる、 解的言跡が盛ら 獨袖珍戰艦活躍 イギリスの新 かゝる報復手段はドイツ なんイギリ 對して 然しイギリ 對して 対して から のとなし日本政府の抗議に かっています がっています かっています かっていまい かっています かっています かっています かっています かっています かっています かっていまい かっていまい かっていまい かっていまい かっています かっていまい かっという かっていまい かっという かったい かっという かっとい かっという かれぬに かっという しゃく かっという かっとい かっという かっと かっという かっとい かっという かっという か

と張辯してゐる

き損害と相應するものであり充分合法的なるものである。

のでべ

各國商船被害数 「ロンドン廿八日競閥通」 東海軍省は二十八日開戰以 來十一月二十五日までの各 國商船被害統計を左の如く

十二日一旦不調に陷つたが通」獨羅通商交渉は去る二

北大西洋の制海権をも味 保するに至つた

確

獨羅通商交涉

ス、に到着、いよいよ獨族 なつた、なほ新政府は過敏 を示するのとして注目され を示するに決したと のへられ新内閣の親獨態度 を示するのとして注目され

再開さる

南北大西洋を遊弋

蓬莱町-丁目電話③3.180

司令部簽表を敷衍し、 財車情報部は二十八日の軍

縣市稅制定改廢 省長に委任さる

砲車
ご共
に
前
進

(残敵殲滅)

任者たる省次長の地位を今後一層重視し優秀なる人材をどしどし地方に派遣するごとによつて地方人事の明朗化を促進すること一、從來の强度の中央集權的政治を漸次地方の實情に即せしめる意味において地方分權的方向に向けるとゝもに地方行政統督の資一、機家的要請に基く産業經濟統制强化に伴ふ中央と地方並に特殊會社と地方側の意見を充分に重視すること一、國家的要請に基く産業經濟統制强化に伴ふ中央と地方並に特殊會社と地方側の意見を充分に重視することで、國家的要請に基く産業經濟統制强化に伴ふ中央と地方並に特殊會社と地方側の聯絡不統一に因由する施策上の廢觴乃至相剋を化を圖るべく充分なる考慮が拂はれるはずであるが、この點に關聯して地方側では大體次のごとき意向を有してゐる、即ろ

大臣及經濟部大臣の許可關しては從來總で國務總 速喧嘩な遂行を期十 ること」なつてる

の如く公布十二月一日より 市制第五十條後段及縣制 第四十二條後段及縣制 第四十二條後段の規定に よる國務總理大臣及經濟 部大臣の許可權限にして 法令の改正に伴ふ市稅又 は縣稅條例の改廢に關す 蘭州を空

日雪の飛行場

梅津軍川令官

れよるり

車 要を敢行した、この日全機 上防備の砲火物凄く、 目 中村、檜貝各大尉の率ゆる 刷州はすつかり白雪に 大編除機群は三瞬に分れ廿 され銀世界と化しわがた 八日午前一時、二時及び四 の急襲に周章狼狽、敵を 八日午前一時、二時及び四 の急襲に周章狼狽、敵が 乗上る一機とてなくた 郷上る一機とてなくた たが荒鷲群は勇猛果敢、火網 を総つて白雪に蔵はれた飛 を総つて白雪に蔵はれた飛 浴せ大火災を起さしめ火炎

運増産計 畫成る 補助金、 獎勵金を交附

は出力日午後一時から國務 し同地飛行場および附屬軍 整務分科會(第三班) 奇襲、敵の防禦銃砲火を冒 ・ 一般務分科會(第三班) 奇襲、敵の防禦銃砲火を冒 ・ 一般務分科會(第三班) 奇襲、敵の防禦銃砲火を冒 ・ 一般務分科會(第三班) ・ 一般の大人民總服役制度審議委員會 ・ 一次では、乗じ深更月 大

振興を聞るとよ

における金の

経済は最近に於ける我とが問題を表現に鑑みとが 種のか我の階骨が野保産國

紫を準備中であるが今回為 基準の異動等の事情をも考 整基準の異動等の事情をも考 が左記に依る蓬金買上價格の 外左記に依る蓬金買上價格の 外左記に依る蓬金買上價格の が高に近く改正の上更に産 金買上集中の徹底を現する 金買上集中の徹底を現する 金買上集中の徹底を現する

品

陣容全く成る

阿部首相談話發表

旺盛全機悠々

0)

告いたベルリンよりブカレー もにクロデイウス獨代表は もにクロデイウス獨代表は 牛口後退 | 「ロンドン十九日後幽通 | であると競表した | であると競表した | であると競表した 英、撃沈を否定

見發大的界世

く確効を奏す ール)の内服により奏効を期待し得 作用殆ごなし



が、さうした意見の表明者 とは前に書いたのである とは前に書いたのである とは前に書いたのである

お民達の訓練状況を御視察のた をお一時間半に亘り若き開 原訓練所に成らせられ、拓 原訓練所に成らせられ、拓 原訓練所に成らせられ、拓

部より系統的に配給された弾薬は 相揮計量に過ぎない像 権権が計量に過ぎない像 を非常に伸が悪く がに小統弾約一千發、 特別であるが、共産軍 を非常に伸が悪く がは、 がにか、 がであるが がでるるが であるが であるが

【東京國通】朝香宮殿下に

朝香宮殿下內原 訓練所御視察

> 芬軍當局否定 國境衝突事件

山西軍窮狀

を暴露

して、わしっといふ旨を述べてゐることといふ旨を述べてゐること

應日本から政治的譲

われわれはこれに對

南寧陷落後に

來るもの

中核部分の外衛として抗難 中核部分の外衛として抗難 中核部分の外衛として抗難 を関係計畫に大童となり展

に來るもの次

との軋轢である。

商况

後元^数 場日

各地株式市込

號

何を思ふ

李、白、果して

秘境廣西省の概貌

秀清寺民國に至つて北の豊 清朝太平天國のリーダー場 清朝太平天國のリーダー場

の問題

政権の傘下に急轉回を行 であり、とであり、根柢 よりぐらつく抗戦陣営現 よりぐらつく抗戦陣営現 よりぐらつく抗戦陣営現 よりであり、根柢 とであり、根柢 とであり、根柢

の二つである、前者は郷印西省の援蔣ルコトとは一、営鎮線(南寧、鎮南陽)

トとは断

佛印との所謂佛印接蔣ルー重視せしめる所以のものはなが、蔣政權をして同省を

れわれとして除り愉快なこれとではないのである。米國人の率直も場合によりけりがたと言れさるを得ないので、

この腹西を地盤として起っていた。 一 この腹西を地盤として起い。 一 当反蔣に一貫してるた、一 当屋轄の事態前の動向は終 で、一九三一年迂派と西南派の合 一 本三一年迂派と西南派の合 一 本三一年近派と西南派の合

介石は、抗戦建國の下に 事變後重慶に移轉した被 ・

雲南に出るが

人班权 四、司、司、司、司、四、四、司、我

关

手形交換機のた日

一 秀流キ民國に至つて北の袁 東々政府總裁岑春宣、兩廣 一 著であつた陸榮延等が出て 一 居り、現在抗職陣營内の人 と 最も、現在抗職陣營内の人

会として居り、
新政権の記念
その抗日性を消滅紡碎せん
その抗日性を消滅紡碎せん

● 本天株式 寄

七

+

一方が他を膨脹し、或ひは 一方が他方に属從的になら である。日本が正々堂や のである。日本が正々堂や

い、相互の理解によって、 に、相互の理解によって、 とを強調せずにはあられな い、相互の理解によって、

「ベルリン廿八日愛園通」 ドイツ軍司令部は廿八日ブ 艦がシエトランド島の東方 に英海軍ランドン級の一萬 に英海軍ランドン級の一萬 浸表した、ブリーン大尉は

万世界的に勇名を馳せた名盤 長だが、またまた今度の大 せしめてゐる

ルス號を大破せしめて一瞬を撃沈、同じくりで

もこの方の興論を抱く勢力であると考へられる。しかであると考へられる。しかであると考へられる。しかであると

配的であり、現在の米國のとするものである。大體にとするものである。大體に於いてはこの輿論の方が支

しかし更に一歩突き進んであらら みるところを牽制せんとす

米國の 日態度 社 對 說

對

H

は

日本に對する最近の米國日本に對する最近の米國日本に對する最近の米國日本が東亜に於いてなしつならば、外交上の力を以てならば、外交上の力を以てなりであり、またなさんとして 膽不敵なもの ソ芬關係塗に爆發か

回答はソ聯、フィンランド間に新たなる爆發を齎すものだと左の如く述べてゐる 回答はソ聯、フィンランド間に新たなる爆發を齎すものだと左の如く述べてゐる 関の撤兵を要求する可成り强硬なものと言はれるが廿八日ニューヨークに達したU・Pモスクワ電は、側の撤兵を要求する可成り强硬なものと言はれるが廿八日ニューヨークに達したU・Pモスクワ電は、側の撤兵を要求する可成り强硬なものと言はれるが廿八日ニューヨークに達したU・Pモスクワ電は、側の撤兵を要求する可成り强硬なものと言はれるが廿八日ニューヨークに達したU・Pモスクワ電は、側の撤兵を要求する可成り强硬なものと言はれるが廿八日ニューヨークに達したU・Pモスクワ電は、 芬蘭緊急閣議 對リ回答の審議開始

れを反映してフインランドにを全面的に否定したことはソ

【○○前線にて廿九日發國 通】現在南寧に殘留してゐ る外人は十一名で國別にす ると英人二名、米人二名、 ると英人二名、米人二名、

一十七日幕僚を派遣して第 に関人の生命財産を充分保 に関人の生命財産を充分保

[上海二十九日發國]

日發國通

重慶、貴陽、昆明

月一日から開始される、旅 間定期航空輸送は來る十二 間定期航空輸送は來る十二

元、貴陽、昆明間二百五 料金は重慶、貴陽間二百 一日から開始される、旅

右聯

った

銃弾の配給

獨プ名艦長の殊勳

ある 旬頃には決定を見る模様で ある 中であるが大體經濟部長級中であるが大體經濟部長級 工省物價局第一部長の人選 につき内務省との間に銓衡 につき内務省との間に銓衡 を經て左の如く發表の筈に決定近日中に閣議の決定 任物價局第一部長 物價局第一部長 (二等) 長谷川公一長軍縣經濟部長

龍雲に鑑責電

雲南態度に激怒

司 対抗、蔣はその覇権確立の | 瞬還を强要されたといはれ 省 対抗、蔣はその覇権確立の | 瞬間型には決定を見る模様で 名の改組に對し頑強にこれを | 作である | が表する | 作である | 作である | が表する | に表する | にまる | に表する | にまる | にまる | にまる | にまる | にまる | にまる |

省西方の山岳地帶にお

地帶討伐戰果

個旅ば湖南省西境を連設し にすで貴陽に達したといは はすで貴陽に達したといは はすで貴陽に達したといは はまに

の別様は 急速に

の恩化しついあり成

南關係急速に險恶化

五等

圆(五十本)

本景品一本の金額は自一

圓(二百本)

儲蓄債券額面額(賣出價等至參等は滿洲興業銀行

参等新面 五拾圓(二十本) 頂等鄉面 壹百圓(十五本)

共通商品券

拾五圓(廿五本)

宣等新回(東百圓(十二本)

興業銀行儲蓄債券

二 新見、柳川兩部隊の十月中 日南級フヴェート三國間の (東京國道) 松田参議の入選に (東京國道) 松田参議の入理 (東京國道) 松田参議の入選に (東京國道) 松田 (東京國道) 本語の (東京國道) 松田 (東京國道) 松田 (東京國道) 松田 (東京國道) 松田 (東京國道) 松田 (東京國道) 本語の (東京國道) 松田 (東京國道) 松田 (東京國道) 松田 (東京國道) 松田 (東京國道) 松田 (東京國道) 本語の (東京國道) 本

りも熱河省興隆縣の

岡毎に分割抽籤券一枚宛 一組を未滿の御買上高一

各加盟店共通商品券とす

六等及等外は本會發行

暦星致します

知 以上のうち製河を見した ともに漸く大金山の形態をとれて悪り附近にも又示現するに至り附近にも又示現するに至り附近にも又示現するに至り附近にも又 和山、牛心豪、金廠溝、梁 二期計畫として山金では老 第一期開發計畫に次いで第に期待される、又これ等の

綿製品規格

統一百七種に限定

林泉高法院長 東京関連)日本司法行政 に東京関連)日本司法行政 に東京関連)日本司法行政 に東京関連)日本司法行政 に戦を行び終って明治 に接続を行び終って明治 に接続を行び終って明治 仁等の開發が豫定されて

實績をあげてゐることが疑 ればその强化工作も相當の ればその强化工作も相當の 隊 南寧

一、はれる

学しめ集團宣誓を行はして 集團宣誓の通牒を選した 集團宣誓の通牒を選した はしめてゐる にはいて實護を選 せしめてゐる にはいて實護を選 とにの)官兵は凡で入黨 をしめることにの)官兵は凡で入黨

殘留の外人

わが軍保護に感激

(二) 連布(一) 三 (十) 小倉地(三) (十) 小倉地(三) 数布(一) 特勢紋布 (一四) 軍手及軍足 (一四) 軍手及軍足

地として勃利に獲得した鑛か月の間において有塁鳙産か月の間において有塁鳙産 有望視さる

盡として事業に着手してめ に達し、このうち第一期計 直積十四萬五千陌 で変数の他一七一、練 本 1310 本 1310 天株式 (短期) 天村 天村 1413

聯合大賣出

本紙に發表致しますると

特定開始日頻

吳服·蒲團· 十二月一日より 洋服商は

和洋雜貨·菓子 寫眞機商は 十二月十一日以 計·貴金屬

食料雑貨商は 十二月廿一日

新东西店嶼聯合會购店

合聯合會

本養金吸收策と滿洲 の特異性 フィース の特異性 フィース の特異性 フィース の特異性 フィース の特異性 フィース の の ではあるまいか、勿論 現在の 強行額の 母大が物質 現在の 強行額の 母大が物質 フィース の ではあるまいか、勿論 フィース の ではあるまいか、勿論 フィース の では あるまいか、勿論 フィース の ではないけれども、

マレに陥らないことを誰が 力規制を中心とする積極的 方規制を中心とする積極的 な金融政策が生れた理由が ある、日本における如く通 である、日本における如く通 であるところでは割合容別 であるところでは割合容別 であるところでは割合容別 であるところでは割合容別 大部分が中銀一行の背負ひ 大部分が中銀一行の背負ひ 大部分が中銀一行の背負ひ

一、會社の新設は母資、合 ・ 信いを ・ 信いを ・ 信いを ・ 一、會社の新設は母資、合 ・ 在は 資本金五十萬圓以 ・ 上)

等でこれらの諸施策と併行 もでとされてある、従来の必要とされてある、従来の必要とされてある、従来の必要とされてある、従来の必要とされてある。従来の必要とされてある。従来の必要とされてある。

め「大いに獲つて毛皮や を関策一本に を表示を関策では は関東軍、産業 では 関東軍、産業

の御沙汰

町吉林省警務廳長一日禅甸縣公署で

ある」といふ。これらはい ある」といふ。これらはい づれも前の不疑の道と同意 に解すべきものでいはょ自 然の大道であり素朴そのも のである▼自然の大道に立 ち素朴そのものであればそ の心はその目は太虚の顧然 として洞豁たる如く「あさ に人間の好期節である如く に人間の好期節である如く

への縦大…… 一円五〇八〇〇錠人…… 一円五〇円五〇回転人…… 三月七〇

設明書雑呈

販賣京市

今年の獵

シーズン國

ーズン國策一色

た大臣の椅子を拾つた、政力な彼自身の第にもた政友會の内紛で無してゐた政友會の内紛でないの情報にもなかつ

大臣 の脚光浴びた

男

立場に立つては、本本 ・ となっては、大変、 ・ となっては、大変、 ・ となっては、大変、 ・ となっては、大変、 ・ となっては、大変、 ・ となったがやがて、 ・ となったがやがて、 ・ となったがやがて、 ・ となったがやがて、 ・ とも行遠のでは、 ・ とも行遠のでは、 ・ とも行遠のでは、 ・ とも行遠のでありまし、 ・ とも行遠のがあり苦しい ・ とも行遠のがあり苦しい。 ・ とも行遠のでありまし、 ・ とも行遠のでありまし、 ・ とも行遠のでありまし、 ・ とも行遠のでありまし、 ・ とも行遠のがありまし、 ・ とも行遠のでありまし、 ・ とも行道のでありまし、 ・ ときたり、 ・ ときたり ・

が彼に取締の酸命を下したカンコンに憤慨した寺内育和

ガリリンはあるが

の混雑は飢饉にあらず

東京 では では できます である できます できます では できます では 瀬本 心死の努力を續け去る中旬 東方面から事件の有力な關係者を警視廳に召喚峻烈な係者を警視廳に召喚峻烈な は 一八日に至

中島氏狙 (東京國通) 去 (東京國通) 去

明撃

2月スロー州 ピヨッ

「あんな質面目な話の時に やつは判らぬ男だ」と嘆じ たとか………全く彼はよく たとか……全く彼はよく たとか……全く彼はよく があるない上に不得要領の男 警察部長に轉じ

「サーベルの足にからまる

ないが三萬首 鋭い議論と

風流男永田青嵐居士

嚴田育

を管外の紅

持つ間

號で知られ俳句は除りにもめるのではないか、青嵐のたのは聊の皮肉さへ感ぜし が今回町田總裁

以て永田君を見出したか何厳田首相が周の文王の明を られた男だ、嚢に内府といもにその

浮標の動きをぢつと見つめて入閣した、そして蘇職後て入閣した、そして蘇職後 だが、それよりも東連 を經營の兩輪としてよき での新事機の運貨のよことと であらう、「ワッ であらら、「ワッ であらら、「ワッ

ないないずくしの感がするこれ、タクシー、豆タクなどス、タクシー、豆タクなどス、タクシー、豆タクなど大衆交通機關運營の遅延から酷寒期を迎へて市民はもたらたらである、おとよりお役所、會社、工場とよりお役所、會社、工場とよりお役所、會社、工場とよりお役所、會社、工場とよりお役所、會社、工場とよりお役所、會社、工場とよりお役所、會社、工場とよりお役所、會社、工場とよりお役所、會社、工場とは、大家の選挙を受ける。

一公使の放送

戦火のドイッに敢然踏みと どまりわが満洲國外交の第 一線に活躍中の獨逸駐剳滿 一線に活躍中の獨逸駐剳滿

一川時間)からベルリン放送 る「寫真は呂公使大日夜七時半から

が事件の観犯人で同區新町 関策社々長三浦義(四二) 関策社々長三浦義(四二) で検擧された支那浪人許斐 で検擧された支那浪人許斐 犯行動機は右翼運動の音をに計り、捻出のため由島氏に限をつけその身温をの危險を感じさせ身邊を関めるやうに仕向けその身温を得るした。 が得ようと圖つて芝居を が得ようと圖つて芝居を

為にして而して為さざることなく侯王者し能く守らばとなく侯王者し能く守らば大るあらば吾れ將に自ら化せんとす、神を記して静かなれば天下將に自以て静かなれば天下將に自然に復ることをいふのだる。無然の巧なのだ、彼はまた「道の道とすべきは代づまりその政治が、彼はまた「道の道とすべきは常道の後を以て無為の存して能く無知」とか「明白四達」とか「明白四達」とか「明白四達」とか「明白四達」とない。

総たり恍たり其中に象あり り、窈たり冥たり、その中 に精あり、その精甚だ値な り、その中に質あり」とか り、その中に質あり」とか のまた虫であり楽妙の門で

して異物の刺髪をさへぎり 神経を関政機能物を吸收し 動きと関政機能物を吸收し を表する。 同後させ――さらに胃酸過 めるのが新しい特長です。

されてきたのは、 質に たからです。 酸過多、ことに胃の痛 む方に、さかんに愛用 ことに胃の痛 回復を早

170

電(3)6700

的ち

本年度のノーベル平和章が本年度のノーベル平和章が能に授與されるかは各方面能に授與されるかは各方面がリーベル章審査委られたがノーベル章審査委られたがノーベル章審査委られたがノーベル章審査委員會では廿七日本年は戦時をからに鑑み平和章の機械中なるに鑑み平和章の機械を表示を表示を表示を表示を表示という。

北澤拳闘家對

ち注意を要します。 も注意を要します。 りにくいばかりか、もし

新京神社南條 電 3839

時期、或は鎮痛剤、重曹 は、今までの消化剤、除 本質が相違し―― 最新の胃腸薬トモサン





胸やけがする

理









値に独別表 のり

論少るモれ作揮換止 で量程ン安もしため すでで錠眠次ま切り 速すはが第する氣

帰息さ 顔固な

れだけ強くなります。使 むだ使をやめ、一鍵で く貯金して事 く貯金して事

おつもれば山とないだけ図は富み、又 け强くなります。侯 だ使をやめ、一鏡で だ使をやめ、一鏡で

たりとられたりする心配もなくなります。といえたりとられたりする心配もなくなりますし、急にお金の入用な時は何時でも役にたてる事が出来ます。皆かたてる事が出来ます。皆かたてる事が出来ます。皆かたてる事が出来ます。皆かたてる事が出来ます。皆かたてる事が出来ます。皆かたてる事が出来ます。

く」『もりもつもな

もつと澤山儲金

草で染った指

輕に綺麗にす

*る法

すね

ラスロッカペマー

様に努力

が始つてから間もない ないこれから我

争をしてゐる。職に勝ち 平和建設のために支那と

郵 政 貯 金

更利なものであり

優級學校優二内 勝順市公立中央國民 野金の效用

防金をしなければなりませ たいと思へば、我等國民は なりませ

つて紙を二枚おくばりになった。僕はとび上つて喜んだり。前々から貯金の話を聞だりして機を富いたり識んだりして機を富ますものはまづ貯金の話を聞いたり識んだりして機を富めの力で出來る貯金をしようと思つてゐたが實現せず、今日まで來たのである。今

ての物が立派で國も强い。色々の軍器或は機械等すべ

金をしなければならない。 全國の小學生が毎日一鏡 な づつ節約すると、一箇月で な づつ節約すると、一箇月で な では強い約六十豪も出来る で、貯金の力の偉大な事に と言ふことを僕は難誌で見

て もれにしないやうにけまつたお金は郷政局にあってたお金は郷政局にあって

、むだにしないやらにけ

等

(日曜木)

外出する時には熱いーー

ムをいきなりお肌につけ 位静かに鍋蓋をして煮だし無難です が、クリ 総骨煮汁三合を加へ約州分

をのせ入

新しき文字へ

ルグでは店の看板が取除かれ

かれ新しい獨逸語が書かれる 古領する所となり作に新しき獨 で文字が刻まれる(下)ウエルツ い文字が刻まれる(下)ウエルツ

してゐるのを發見し

無難です

郵政儲金綴方教室

生徒が郵政貯金を生

貯金は

いやうにして出來るだけ貯一本の鉛筆をもむだにせず

どんな時ひき易いか ◇豫防の常識 3

に肩墨をひき口紅をつけ、最のばしてたゝきつけ、最ング・クリームをよく手

キャベッの上からかけ 、残りの漬汁を煮つめ がしまつに切り分け人

カに供します、共にカロリ ちに供します、共にカロリ

ための

等が挙げられ、從つて人々の習慣や嗜好、また勞働の 性質、病氣の有無等によつ て、毎日入浴するのも勿論 情報であるし、二、三日に 一回といふのも宜しく、こ の入浴回數の多い少いの為 に特に風邪をひき易いとい ふやうなことは考へられま 血管の 温度調節作用を慣

なくはき、次に水ばけでま んべんなくならし(少し濃 目のお化粧を望まれゝば先 きになればよい)その上を

野菜嫌ひ

マナイタの上にとり出し、 分程蒸してからキャベッを 分程蒸してからキャベッを

寒さ時

入れたまゝ少しも庖丁を入 びまして、十文字に庖丁を 入れたまゝ少しも庖丁を入

白茶の丸煮

自慢のお肌でも

不注意から荒れる

情付のまと細かく切り、大 間向を掬ひ取りながら煮込 間泡を掬ひ取りながら煮込 みます、小丼に天根卸しの みます、小丼に天根卸しの

以るま湯程度一のは脂肪の不足

(Z

などが特にいけわ

に温めても取れません、それで出来れば一度冷水を沸 で冷ましてお用ひになれば で冷ましてお用ひになれば

場の名称變化

大迷船のお知 大迷船のお知 一、 大 一八 大連 ふ

放送局」

0 香組

け

優低してあるが いには市民や党 には市民や党 祭では犯人捜査に大重とな

/青绿园全日廿月一十



不愉快な感じを歩くては、ですが、これは石鹸で洗っ コチューですが、これは石鹸で洗っ コチュールの消毒綿を入れる器 のは機構に便った来め、そのなかへオキシ 夜分等時を栄を求め、そのなかへオキシ 夜分等時を栄を求め、そのなかへオキシ 夜分等時を栄がれ、それにアムモニアを五 い様に離戸のれ、それにアムモニアを五 い様に離戸のようなが、これにアムモニアを五 い様に離戸の は、それにアムモニアを五 い様に離戸の は を求め、そのなかへオキシ 夜分等時を栄

アラビアの合 とた 進

クリームを 朝夕少量をお使い 関東州の楽用の楽用の楽用のな

なるだけで

で、身階みはお顔よりも先づ整 をかになる。 変がに下でする。 変果を舉げる丹頂チックで手早 はな仕上げ致しませう。 奥様を手続にして、 を装を手続にして、 を表表の一般を感じます。 見がいくら多性が はいつ まがくない 程度 かやとお忙がしい。然かやとお忙がしい。然かやとお忙がしい。然か 使っておいでです などという。 でです を上品にす ん方もこ

な品上の感上仕!るへ使くな駄無で利便に用

もの!





で早くお化粧が 白い力や 洋装のお から、まご頬紅 嬢さんの頬紅はオレンジで くませて、むら ズメデウム、またはカーミ くませて、むら ズメデウム、またはカーミ ンなどの濃目のものがぐん 間は同じ肌色でも小麥がか で望まれるば先 間は同じ肌色でも小麥がか ではまれるば先 間は同じ肌色でも小麥がか でからおは つた色がよく、夜間は黄肌 でからおは つた色がよく、夜間は高肌 が かった色の方 す が美しく見えます によつても自ら異ついた。一はつても自ら異ついまな、またが、豊と夜、またがは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、粉白粉もおいた。 す、大體養間太 (注) 荒れる手足

り水仕事をされるやうな場 り水仕事をされるやうな場 めらうと思ひます及腐が荒れて氣苦

水の中に、多くの石灰鹽や「ざし、手先を売すやらなもすめします、水仕事をして「けてゴシー」こする方をよすめします、水仕事をして「けてゴシー」こする方をよったの中には、無暗に石鹸をつけてゴシー」にする方をよ

臺灣砂金 鑛源の謎解

帶の砂礫中に純度五 技師一行が機然上流 入れて中央山脈の 事變以來達金獎職 事變以來達金獎職 が、その金粒は何 その總額十億圓を下るました。 にも黄金の砂が埋藏され、 にも黄金の砂が埋藏され、

き三分位の厚さに切り、キておき、人参三個を技を剝 り二十気を五分位に切つ

梅中軒鶯童

- 九 八 八 の の = 0 日 京 ニ 、 農 講 米 學 間 (四 讀 三 ※ 禁 関 間 画 1 三 番 頭 前 三 乗 戦 間 回 1 三 番 頭 に 一 の 本 の し の ス の 組 報 ス (平 修 長 佐 海 の 本 の)

同(繁語) 北藤 (新京) 今日の

イロフスキ

関、指揮トスカニュー の(大連)管絃樂(と の(大連)管絃樂(と の(大連)管絃樂(と の(大連)管絃樂(と の(大連) 質絃樂(と の(大連) 朝讀「清

★日本豪謠名作 大日本豪謠名作 大日本豪謠名作 大日本豪謠名作

但記集頭人

埋藏額十億圓以上

(枚一各) 〇一一¥

3 8

我們要走上 復興車

木田正八郎

発士に描り の が 関 19次言指 矢

許得資本·住物植詩 リ人水香館金瓜、麦

潘見……し

潘……霧……經理、一體見廻し、やゝ間、突然)だと思つてゐるんだ?

(h)

「本電に送つて下さる?」

新年文藝懸賞募集

本側側で流った。

話が堅苦しくなつたが、おいな文を、私のからいふ気持で書からとすると、シラしても「アノネー」とどうしても「アノネー」といった風な柔軟さが出さらにも出し様がないのであるよく別人に叱られる悪癬なのであるが、私には結局なのであるが、私には結局なのであるが、私には結局なのであるが、私には結局なのであるが、私には結局なりによく別人に叱られる悪癬

女給美都利

でやかなネオンサインの光 でやかなネオンサインの光 でやかなネオンサインの光 でやかなネオンサインの光 でやかなネオンサインの光 でやかなネオンサインの光 でやかなネオンサインの光 でもな質な街の中を時々 がある。 制夏の哈爾濱の夜。 空には星が無數にきらめ から多のやうな寒さでしみ たので来る。

路を横井は美都利と肩をな「「あたしは今迄、どんな事」光を地上になげつけて居る「利の言葉だつた。 と歩かない?」 誰も見送つていたとけるわ 「だは

だきたい事があるの。」 だきたい事があるの。」 だきたい事があるの。」 たきたい事があるの。」 た

は、今夜は 男のかたの誘惑にあまべる。 「おえ横井さん、あたしはは、今夜は 男のかたの誘惑にあまべる。」 女性として異性へ愛情をかける資格を失つた女です。もう すの、だからあたしは何も ながつな。

めのみにではなぐ(かう考 化的)環境を創造せるがた の撃は單に映畵的(滅は文 に(強ひることを要せずに) 不戦兩時を一貫して圏民の平戦兩時を一貫して圏民の

すことが大切であります。

やうな場合、速かに治療薬アイフを服用して適切、周到なる治病工作を施

治療薬アイフには病源、對症二重に働く作用かあり、主薬が胃腸内壁

「他は企業家だ、だから 儲けてもいい筈だ、だから 個策を忘れてはるない、 何とかして國策に貢獻し やうと日夜関心してある しかし年ら満映が企業を やる會社である以上例へ を變りはなからり、満映 に確達が続調されて儲け を強分に持つで行かれち

正圓でした、二圓を家賃に拂ひ、私は一圓で阿片 を買ひました。表は一圓で阿片 を買ひました。表は一圓で阿片 ました、そして子供たち に食べさせました、私は 自分で子供たちを毒殺し ようとしたのです。だが 皆さんはどうして私を助 けようとなさつたのです 友

情

で励るわ……」 「何を言つてるんだ。だからさつきから一人身だと言 つてるんぢやないか。」 「本當におひとり?」

少し歩いた後、美都利が 「本當はあたしのアパート 「本當はあたしのアパート

たといたんですの。」
だが、横井さんだけはあ

として考へるならば、正に「映畵の使命」はその大衆「映畵の使命」はその大衆

(四)

二人は歌々として歩いたのするどい咆哮が餘韻を歴めてひていて來る――。

なく、お教へした事をを送出っていたといた。

し、製作に、配給に、上映に、、製作に、配給に、配給に、上映に、、製作に、配給に、上映によつでこの國の人々の人等が不知不知の間に「王全部が不知不知の間に「王全部が不知不知の間に「王全部が不知不知の間に「王 は日本よりも一 満洲國では日本よりも一 を見、映畵事業の健全な愛 を見、映畵事業の健全な愛 を見、映畵事業の健全な愛 を見、映畵事業の健全な愛 を見、映畵事業の健全な愛 を見、映畵事業の健全な愛

この點に「腹背の批判」を持たれ場い滿映の十字架が潜在するものと私は老へである。ここがもつともつてある。ここがもつともつければなるまいと思ふ。而ければなるまいと思ふ。而

しなく 一小栗虫太 出現したのである。 まである。 まである。 までは支那の奥地とか、さらしたこの中央アジア、さでは支那の奥地とか、さらしたこの中央アジア、さでは支那の奥地とか、さらしたこの地球上の極めて特殊な地域に取材してゐることが注目されるのである。それはただに小説の題材がさらした環境で容易に得られるといふ便宜からのみ來である。まだな文明の強腰のあとに、反作用してゐるのである。 まだしたであるとも言へよう。 ー興味無しとせぬのである。 のにはあるまいか、一つはパーバリズムへのあこがれでもあらう。 まだな文明の強腰のあとに、反作用してゐるのであるまいか、一つはパーバリスののを表に、こゝに一つの時勢の動きが作用してゐるのである。 まだな 一つは、まな、事性的なものへの指向的に人間が振り向く健康さ、野性的なものへの指向的に人間が振り向く健康さ、事性的なものへの指向であるとも言へよう。 ー興味無しとせぬのである。

経理が私に寄越したあのとない。数別長、それは潘 10です!私申し上げまなくわかつて居ります、 数は本常に神經病ではあ なくわかつて居ります、 病なんかにはならなかつとまはないんです?(神経衛し、法廷にゐるやになら)私は神經 (突然) 一體あなた ! 私申し上げ して私を殺し の 言葉を信用なさつてはい ではあの時よく判つてみ にはあの時よく判つてみ ました、私は神經病、 なかつたも、 つた、一體何故私を死かこともお許しにならなかのませんでした、あた

版に扱ふもんぢや に人を扱ふもんぢゃ に人を扱ふもんぢゃ ません。(李の押さうとする) 特殊 取材 な

すけ、出て行け、俺も全 く馬鹿になつたわい、出 く馬鹿になつたわい、出 て行けつたら、このルン

さかし年ら今日の統制終済は日藤 回観生活の微細なとする全國民生活の微細なとする全國民生活の微細なとする全國民生活の微細なとする全國民生活の微細などがある。 は何人と雖も否定はして統制經濟の圏外に超悪の儘の經營方針を鬱

まらう、その何れか一方のあらら、その何れか一方のあらう、その何れか一方のみを旗印としては大道を濶歩する意義を有たないドンキホーテ化することは満映される。

防止でなければなりません。

結核豫防の要決

六平六

事實、交明都市の市民は小學校を終る頃までに過半數が結核に感染して

無である。即ち滿映は「株である。性々地方のおる。と私は見てある。性々地方のお役人や協ったりである。企業機關である。往々地方のお役人や協った。と私は見てある。企業機關である。企業だ」と怒る向がある。からすれば安富なおいか、フキルムをロハで貸さないか、フキルのであららけれども「破験の面からすれば安富なおして、

田 ところであるが、概念権力 による部分的統制が經濟の 個々の面に加へられた事實 は決して珍しくはなかつた は決して珍しくはなかつた ことは多くの人々が説いて ある。

に協和會の宣傳宣撫工作や 根 民生部の社會教育運動と同 し 様であると見るべきかはこ い こに検討を要するまでもない く、その仕方に於いて違ふ のである。目指すところは 同一であつでも實践體とし た ての機關組織が別個なので ある。何處が遠ふかといへ はその一企業的性質」の有 ばその一企業的性質」の有

の蔵染を完全に防止の社會生活において

映畵國策の新展望

いちやにして いちやにして いちやにして

カにすがつて戦つてきたけって、 「あたしは負けたの、弱か」ね……… 泣いたりなんかしてごめんりませら……アパートへ行ってがら又お話するわ…… パートへ行ってがら又お話するわ……

巡査を呼んでつまみ出さ お前他につきまとつて何 になるんだ、歸れ、歸つ ちまへ、もし歸らなきや ちまへ、もし歸らなきや

はいけませんよ。

年齡別結核死亡者數風之年

年令

仮も、あきらめた がらの二月の間は からの二月の間は からの二月の間は 横井は何か知らぬ、譯の 横井は何か知らぬ、譯の 大にあびせでゐた。

だけど、畑だけど、畑

近迄は幸

サント (カン・サング・サング・サング (カン・サング・リーの) 一般に 来て るつもり なんだ? (力を入れて彼をゆすぶり) 一般この俺を誰だと思つてゐるんだ!

何局同と例了劉秀師

機能の恢復を速めます

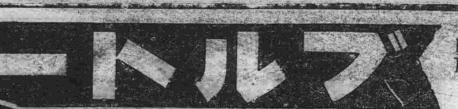
→ 全國到る盛の有名薬店にあり。
・ 田 分 七十五銭・八 日 分 一周五十銭・一十五月 三 関・仲紀紀には加減アイフ 関・一日 ・ 一周五十銭・ 三十 日 ・ 三 日 - 三

發資本舖 大阪市東區清水谷西之町 腹痛、下痢、便秘、嘔吐、消化不良、貪慾不振等の諸症狀をも消退して

から、禁養を昂め、體力、氣力を増進せしめます

出する等廣汎な病源治療を營み、併せて胸やけ、噯氣、惡心、胃痛

動機能の異常を整へると共に、腐管内の有毒物質を吸着して體外に排 の病變部に沈着して炎症を癒やし、粘膜を強め、弛緩を引緊め、分泌や螺 ですから、食慾不振、消化不良、便通不整等、胃腸障害の潜在を疑はれる の機能さへ旺盛であれば荣養を上乗の狀態に保ち得るばかりでなく、全身 核防遏の手段の猶ほ残されてあることを雄辯に物語るものでありまして、 の抵抗力をも昂めて病菌の侵入、發病をも容易に防ぎ得るのであります。 等、衞生生活の保持向上に俟たねばならないのは勿論でありますが、同時 に榮養の根源をなす胃腸の強化を一日も忽にすることは出來ません。胃腸 ます。ところが、その中發病するものは僅かに五パーセントに過ぎずく二 いふことが、ツベルクリン反應の検査によって證明せられてゐるのであり 體力を養成するには完全な繁養、適度の運動と休養、日光、外氣の吸收 人中十九人までが發病を防止し得てゐるこいふことは、抵抗力による結 ら、社會に出て青年期を終る頃までに大部分が感染してしまつてゐると 强化を計るべきであります。 ~はこの飾るべき國民病撲滅のために、何を措いてもまづ體力の増





三十六

細胞から効く 胃腸の療法

て居ます。にも拘らず從來の手當の仕方は、 復する― を防ぐ力も胃腸自身に具はつ 榮養を怠らなければ自然に恢 然に癒り、結核も気がにして 膓病が治癒する力も、又これ 切り傷は化膿さへ防げば自 ーそれと同じ様に胃

濫用しなければ効かなくなり、濫用すれば副作用と智慣性と に下劑下痢に吸着劑を用ひるといふ風に事ら症状のみに着目 胃酸過多には重曹、食慾不振には苦味劑、便秘 を避けることが出来ませんでした。 して、これを鎮壓する手段ばかりとられました結果、次第に

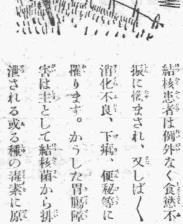
退せしめるのであります。從つて 力を注入し、胃腸自身の治癒力を旺盛活激な 胃腸の粘膜、筋肉、腺等を組織する細胞に活 その特長とする細胞賦活作用を發動して、 若素(わかもと)はこれと全然行き方を異にし らしめ、病因を除くことによつて、 症状を消

育弱·胃擴張 胸のもたれや消化の遅滞から脱することが出来ます。 た胃の筋肉が活動力を取戻し、再び收縮運動を營むに至り れますと、無力に陷ってる に若素(わかもと)を用ひら

胃腸カタル になりますので、胃や腸の痛みや下痢も起らなくなります 腸の粘膜が健常に立直り消化吸收作用が盛んに行はれる様 用されますと荒れ果てた胃 の方が若素(わかもと)を服 宿便を快通すると同時に、 に對して岩素(わかもと)は

りの場動の異常を正しく恢復させるからであります。 け、ゲップ、痛み等の苦しみがら敷はれるのであります。 月酸過多症 た効果を現はします。それは便秘と下痢の共通原因である を服用する時は、腺の細胞から健常に轉じますので、脈や これに伴ってゐた下痢をも普通便に復する一石二鳥の優れ は胃酸の分泌腺が狂つてね るのですが若素(わかもと)

> 結核 盲惕



用すれば、安静にしてねても先づ著しい食慾の増進が 因するのですが『食然素』の別名ある若素(わかもと)は 張靱な胃腸に続ります。 認められ、弱かつた胃腸が一寸位の異常には動じない この毒素を解消する要素をも含んで居りますので、服

著しく品めな養經過を短維します。 される養素を補充しますので、抗病力を 昂まり、又ビタミンB、AD、カルシウ ム、脂肪、蛋白質等結核患者に大量消費 その結果、食物の業養化される能率が

馬知の事實で、載しきは胃酸過多を誘發生し、消化を好げ食慾を不振にするのは 酒や爆草の呑み過ぎが、胃腸の機能を 胃潰瘍と胃癌の素地を作ると云はれ

居る上に、 ります。若 發揮しますのでこれらが、 コールの提 近行はれた では、禁酒、 護するのでも 各種消化酵素を網羅し、前記の細胞賦活作用を 素(わかもと)にはビタミンBが豊富に含まれて り過ぎには何れるビタミンBが極めて有効であ 理化學研究所の實驗によれば、 相協力して、胃臓を安全に防 ニコチンやアル

りましたが、そのな ら、お水め に賦活する。 新發見の薬 の合有量に 効果に於て決して同日に論することは出來ませんか ものに過ぎず、 川後生物を複合した若素(わかもと)は、ピタミンは 際は特に若素(わからと)と御指定を願ひ上げます 其他の成分の複雑さに於て、はた又病衰細胞 過ぎず、純粋に薬用として培養した酵母に、治療界は正に酵母時代の観を呈するに郵 初の解母郷として他に問 若素(わかもと)が日本最 拠草の害を除く

烈城する以外に方法が無かったのですが、最 て居ります。これが、防止方法はこれま

> 同 僚

力 0

が呼

長窓は織り、體は益々属せて行か者の遷りが、太鼓の環に張り になる。



十六圓一(入瓦〇九)量日十三末粉(ともかわ)素若

銭十六圓一(配計)錠百 後期変五・他日十四四はに供子の後期減十は毎日五日人大 五年五十二年 五十二年

(日曜本

資料に專任擔當者を置き、 取敢へず市公署では官房調 取敢へず市公署では官房調

二十九日午後四時頭四平街 市二條通特産商森山菜(五 九)さんは城内四馬路から 十一難線バスに乗り金泰前 で下車し、飼店で買物して だところ、ボケットに手を入れ たところ、ボケット底は何 をとうとしてオー が1右ボケットに手を入れ が1右ボケット底は何 をところ、ボケット底は何

吉田、劉兩刑事が五馬路を二十九日午前九時頃順天署

(L)

出 台所の御心配御無用とある 財滅庫を覗けば青物の山に が娘を覗けば青物の山に をむ、ここに混つて白葉り、常分市民の

終點都

を微し編纂する事になつたと微し編纂する事になった

から受取つた三百圓問題に別を續行したが高橋が富田理を續行したが高橋が富田

年の同期に比べると約三倍 ちな新しいものばかり、こうな類型にあるからで昨 さうな氣型にあるからで昨

つき特に鹽樂路會

如實に反映 躍弾誘洲國の仲び 北邊振興、

以て國都建設に邁進し

7日、建設當時より要望

探金旅行は

産金獎勵に補助金制

ス内の胸膜

七年の日月をけみ



小委員會及び講習會を設置 混紡品規格及び検定方 習内に更に左の如き 代の研究の萬全を期 での第全を期

學審議 2、カシンベツの氏病に闘し、克山病々源研究し、克山病々源研究

會

署の努力に依り先月二十七馬専門八人組拳銃强盗は同馬専門八人組拳銃强盗は同 馬泥棒檢學續く

6、満洲における赤痢菌のの分類

生的空氣環境に闘す

大、大村武職を負會 一大、大村武職を負會 一大、大村武職を負會 一大、大村工院協議會 一大、大村工院協議會 一大、大村工院協議會 一大、大村工院協議會 一大、大村工院協議會 一大、大村工院協議會 一大、大村武職を負會

に依り更に種々の組織をも に依り更に種々の組織をも 主任以下司法係總動員で大 大と逮捕したが、取調べた 結果强盗馬匹三十頭(七千 中書類と共に身柄を送致す 件書類と共に身柄を送致す

里花金〇〇班條鄭△兩

刑事は過般來阿 賢 (三三) を引致取調べた 第二阿片淑煙所事務員藤國 十九日午前十一時來三道街

誤魔化七器

信季銃保管役の難に對し拳銃の際医個所を追求した結 熱の際医個所を追求した結 第二元が、残り四名も厳重 な搜査陣に近く逮捕される 複様である 阿片事務員不正 せねばなりますまい。 試驗挽好成績

九名とその役割は左の通 3

たが主なる要項は次の如く がて舉行されることになっ がで、とことになった。 手権大會は來る十二月十日

眞新 儲郵政で

大幅別上げで一段と拍車を大幅別上げで一段と拍車を大幅別上げで一段と拍車をかけられることになり、連が設屈してある有様だが、かうして儲金される紙幣がからして儲金される紙幣がありして儲金される紙幣があり、 人連

てにのし

長春創設時からの

新京地方史編纂

市公署が明春着手

國都新京の昔を顧

FI 號日新商會配達人山東省調べた所市内建和街二〇 追求した結果右は主

海洲國婦人

は、大田大田 (大田) 本 は 地参謀部、本省等へ決議文 を競送するなど事態頓に悪 化をつげたので、館谷部隊 所り双方の意見を聴取中で あるか、難波少將の辞任は

發億昨

知られ話 岡田理事談

職機の料の講洲國婦人りの 事間田錦太郎氏は語る 理事を一人殖やさうかと いふ話はないこともあり ませんが、難波さんを迎

3 3

廣告

0

御用命は豊

MOOIIII OO

二大三番信

空から國都見物

小さき作者

曲金融合作社普及科長

明期中 無題

温ふ氣の 最高等下上度方

告示第一二號

室、各室毎に二箇の通風装車の野菜が入る乾燥室が六

排賣客行方不明 期日適立三第五歸ビル島住 期日適立三第五歸ビル島住 期日適立三第五歸ビル島住 大規忠(三二)同妻女給ョシ 大側を取り残金を二十八 二十個受取り残金を二十八 三十個受取り残金を二十八 に上坂夫婦は店を出奔何れ に上坂夫婦にしてるるのが判り

迄ノ間當總領

豐富に収揃いて御座います

チした機の形、色、太さに依りまし多う御座います要するにお顔にマッお眼鏡一つでより美しくなる場合が

中刻智術滿術 山布識市新陸 個裡提立京軍

院院院科科科

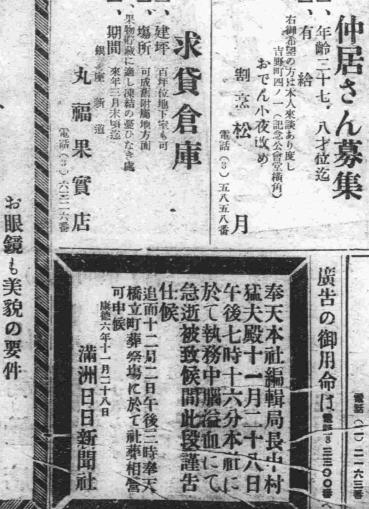
定指御屬專

昭和十四年十一月一

持ちますとの係員をは上で室の乾燥室は上で

一室三貨で窓の御

果、



2015年 反達のうつる 映畫見て仰天 滿映でオロチョン御滿悅

靴等の整備を希望してある。 とせざる様光分服装の點に 生せざる様光分服装の點に は出場者は相手方に體を

十時迄に出頭せられ度 本希望者は自筆履歴書持豪來る十二月四日(月)午前 新京日本海軍武官府

移博御通知新京朝日通東二條通突當新京朝日通東二條通突當東二條通突當 した 塗看裝板 松下簽料株式會社滿洲總外

j

して市内に保 鰻かば焼、井 鳥すらやき

ピスト募集

六年十一月三十 和洋家具 $\mathcal{C}^{(n)}$ 京 東西

康

福

附六畳あり

名間續を

今本人は日下行方不明中に御座長 原徳六年十一月一日付を以て解雇仕り申候間爾学當 は何等關係無之族に付弊店名を利用し又は印鑑 原徳六年十一月一日付を以て解雇仕り申候間爾学當 は何等關係無之族に付弊店名を利用し又は印鑑 原徳六年十一月一日付を以て解雇仕り申候間爾学當

店員解傭廣告 ***

右希望者は自筆履歴書持多至急本人

至急上

會合 显

四劇四

H

いってうこうこうこうこうなりをかなかなかなかなかったのではないない

